

広見中学校部活動運営方針

鬼北町立広見中学校

1 部活動の目的

- (1) 共通の興味・関心を持つ生徒たちの自主的・自発的な参加により、スポーツや文化、科学等に親しみ、豊かな学校を経験する。
- (2) 学校教育の一環として教育課程との関連を図りながら実施し、個性の伸長や心身の健康増進はじめ、規範意識の醸成、自主性や責任感、協調性や連帯感などを養う。
- (3) 教育的価値の高い部活動において、教職員の働き方改革にも配慮し、生徒のバランスの取れた生活と心身の健全な成長に寄与する。

2 部活動運営の原則

- (1) 部活動は生徒指導と密接な関係にあり、生徒の心身の健全な育成に大きく寄与するものであることを理解し、結果や成績のみにこだわる「行き過ぎた部活動」運営にならないようにする。
- (2) 部活動は、学校教育の一環として高い教育的価値を有するものであることを理解し、厳しさと温かさの調和のとれた活動を目指して、全教職員で取り組む。
- (3) 活動や運営については、本「部活動運営方針」に基づいて実施し、諸問題等の対応については、関係主任と相談・協議の上、学校長の承認を得る。

3 適切な運営のための体制整備

- (1) 指導・運営に係る体制の構築
 - ア 全部活動に顧問を配置する。そのため、原則として全職員で部活動に取り組む。
 - イ 顧問は、可能な限り指導に当たる。出張等で指導が不可能な場合は、監督可能な他の教職員に依頼し、活動させる。
 - ウ 校長は、生徒や教師の数、部活動指導員の配置状況を踏まえ、指導内容の充実、生徒の安全の確保、教師の長時間勤務の解消等の観点から円滑に部活動を実施できるよう、適正な数の部を設置する。
 - エ 校長は、各部活動の活動状況を把握し、生徒が安全に活動できるようにするとともに、教職員の負担が過度にならないよう必要に応じて指導する。
 - オ 外部コーチ及び外部指導者を活用する場合には、校長の承認を得る。
- (2) 管理体制について
 - ア 土曜日及び日曜日（以下「週休日」という）や祝日の活動予定を、職員室横の部活動予定表に必ず記入する。
 - イ 部室及び部活動のために開錠した箇所は、顧問が責任を持ってその施錠の確認を行う。
 - ウ 部室の鍵は、職員室で管理する。そのため、週休日・祝日に部活動を行う場合は、生徒の登校時刻前に職員室を開錠する。
 - エ 顧問は、毎日、活動場所の整理整頓を確認するとともに、週に一度以上部室を点検する。
 - オ 顧問は、下校時刻を厳守させる。（バス通学生には出発時刻に遅れないよう指導するとともに、バス出発時刻には全校生徒が下校するよう指導し、見送る。）週休日・祝日及び休業中の部活動についても同様とする。
 - カ 週休日・祝日及び休業中の部活動においても、自転車乗車時はヘルメットを完全に着用するよう部活動単位で顧問が指導する。

4 部活動の実施について

(1) 活動時間（下校時刻）について

ア 毎月、練習計画案を予定表に記入する。

※ 月予定に記入する際に、バスが必要かどうかを☒のマークを入れて、確認できるようにする。全部活動が☒のマークが入らなければ、バス便運休となる。

イ 体育主任が作成する全体の練習計画案に沿って実施し、下校時刻を厳守する。

ウ 活動時間は、原則として「愛媛県の運動部の在り方に関する方針」に則り、次の通りとする。

1日の活動時間は、平日は2時間程度、学校の休業日（学期中の週休日を含む）は3時間程度とし、早朝の部活動は原則行わない。
ただし、練習試合や大会等の参加については、必要な活動時間を確保する。

(2) 休養日について

ア 週当たり平日1日（原則、水曜日）以上、週休日（土曜日・日曜日）1日以上
の休養日を設ける。

イ 週末大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。

ウ 長期休業中の週休日・祝日は、原則として部活動を行わない。

エ 各部活動によって大会やコンクール等の時期が異なるため、休養日を別日に振り替えることを可能とするが、毎月の休養日の総数は確保する。

オ 長期休業期間中の閉校日は、原則休養日とする。

カ 学期末テスト発表日から学期末テスト終了前日までは、部活動を中止する。ただし、大会等を控えている場合は、校長の承認を得て1時間程度の活動を行うことができる。その際、全職員に連絡する。

5 指導上の配慮事項

(1) 熱中症の防止に細心の注意を払い、適度な休息と水分等の補給を行う。また、「熱中症指数計」が「危険」を示した場合は、ただちに運動部は活動を中止し、休養する。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策として、部活動前後に体調管理を行う（家庭での検温を確認する）。発熱や体調不良（風邪の症状）がある場合には、練習を中止させ、保護者へ連絡し、帰宅させる。手洗い・うがい、アルコールによる手指消毒を徹底させる。

(3) 部活動中の事故やトラブルについては、生徒指導主事、関係主任、学級担任等にも報告し、組織で対応する。

(4) 校長は、必要に応じて顧問会や臨時キャプテン・部長会を行い、指導を徹底する。

6 対外試合について

(1) 参加手続きについて

協会等の主催する大会等に参加する場合は、「対外運動競技参加届」（1部）を提出する。また、大会終了後は、「結果報告書」（1部）を提出する。

部活動顧問→教務主任→主幹教諭→教頭→校長→町教育委員会→学校（部活動顧問）

(2) スクールバス使用について

協会等の主催する大会に参加する場合は、スクールバスを使用することができる。その際には、「スクールバス使用申請書」（3部）を提出する。

部活動顧問→教務主任→主幹教諭→教頭→校長→町教育委員会→学校（部活動顧問）

部活動練習時間表

鬼北町立広見中学校

	活 動 時 刻	完全下校時刻
4月～	放 課 ～ 17:45	18:00
夏季休業中	8:30 ～ 11:45	12:00
市郡新人総体終了後～	放 課 ～ 17:30	17:45
文化祭終了後～	放 課 ～ 17:15	17:30
11月中旬～	放 課 ～ 17:00	17:15
12月～	放 課 ～ 16:45	17:00
冬季休業中	8:30 ～ 11:45	12:00
1月～	放 課 ～ 17:15	17:30
3月～	放 課 ～ 17:45	18:00
学年末・学年始休業中	8:30 ～ 11:45	12:00

※ 完全下校時刻は、バスの2便の時間とする。この時刻には、徒歩通学生徒及び自転車通学生徒も完全下校となる。